



ちぎゅう見聞録

～ 香大生 around the world ～

薦田 大心
さんは
見た!

Vol. 56 台湾・新北



年2回ほどある**交換学生によるプレゼンテーション大会**で、実際に現地でプレーして感じた日本と台湾の野球の違いについて発表しました。この大会では第3位という結果を残すことができました。留学中に自身の成長を感じた瞬間でした。



留学目的は、**中国語のコミュニケーション能力の向上と、台湾の観光について学ぶ**ことです。2月中旬に台湾に来たときは、先生や友達の会話も聞き取れなかったですが、今ではコミュニケーションをとるようになることができ嬉しく思います。私は観光事業学科に所属しています。観光についても実際に現地に足を運ぶことだけでなく、観光学の授業内でも台湾と日本などのアジア圏の観光業の違いやそれぞれの土地の特色についてなどを学んでいます。

◎経済学部 3年生

◎2024年2月から2025年1月まで
ネクストプログラム (グローバル人材育成プログラムの中国語コース) で台湾の真理大学に留学中

【面積】約3万6千km²
【人口】約2340万人
【主要都市】台北・台中・高雄
【言語】中国語・台湾語・客家等

硬式野球部に参加しており、週に二度の練習と月1、2回の試合に出場しています。真理大学の学生のみではなくOBの方々が作られたチームにも参加しています。チームメイトは非常に親しく接してくれたため、すぐにチームに溶け込むことができました。



教会でのイベントに参加しました。初めて会う人も多い中、皆でBBQやゲームなどで交流をしました。日本では味わう機会が少ない宗教を身近に感じることができ、非常に貴重な経験をすることができました。



寮内では卓球ができる施設もあり、多くの寮生が集まっています。ルームメイトの2人ともが非常に親しく話しかけてくれた時に台湾人の人柄の良さや優しさを感じることができました。



真理大学がある淡水は観光地で非常に美しい夕日を眺めることができます。また、淡水老街では多くの屋台が並び、一年中にぎわっています。台湾の中でも特殊な光景を持った街並みです。

